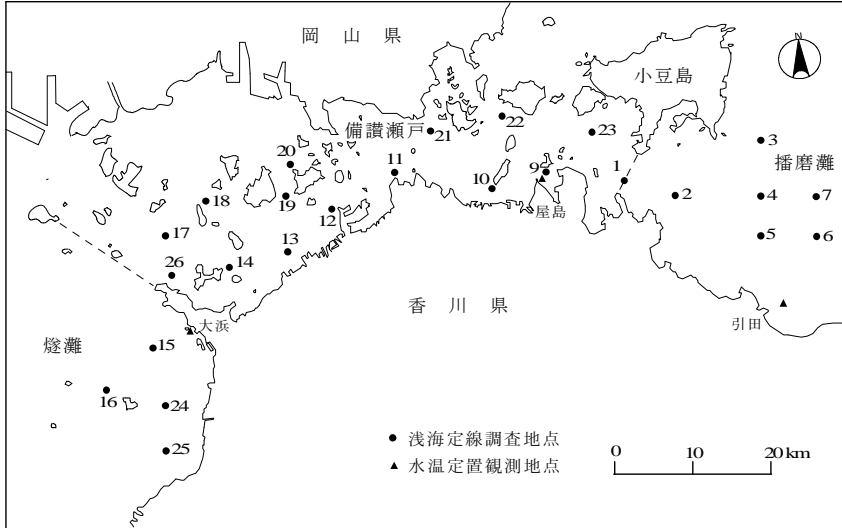


# 香川県漁海況情報 平成 25 年 3 月 (H24-12 号)

香川県水産試験場

## 1. 海況

### 1) 観測地点



### 2) 浅海定線調査

#### (1) 調査日

平成 25 年 3 月 4 日 (備讃瀬戸, 燧灘), 6 日 (播磨灘)

#### (2) 水質概況

平年と比較すると、水温は「平年並み」、塩分は「やや低め」、透明度は「平年並み」から「やや高め」、溶存酸素は「平年並み」であった。

3月

		水 温 (°C)			塩 分 (PSU)			透明度 (m)	溶存酸素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播 磨 灘	7地点平均値	8.6	8.5	8.3	32.3	32.3	32.4	12.1	6.72	6.63
	平年値	8.9	8.8	8.8	32.8	32.8	32.9	9.3	6.57	6.44
	平年偏差	-0.3	-0.3	-0.5	-0.4	-0.4	-0.5	2.8	0.16	0.19
	標準偏差(σ)	0.9	0.9	0.9	0.6	0.6	0.6	2.9	0.37	0.34
	状 況	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	やや低め	やや低め	やや高め	平年並み	平年並み
備 讃 瀬 戸	14地点平均値	8.9	8.9	8.9	32.5	32.6	32.6	7.7	6.42	6.50
	平年値	9.1	9.1	9.1	33.0	33.0	33.0	6.0	6.41	6.42
	平年偏差	-0.2	-0.2	-0.2	-0.5	-0.5	-0.5	1.7	0.01	0.08
	標準偏差(σ)	0.9	0.9	0.9	0.6	0.6	0.6	1.8	0.34	0.36
	状 況	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	やや低め	やや低め	やや高め	平年並み	平年並み
燧 灘	4地点平均値	9.5	9.3	9.3	32.5	32.8	32.9	8.6	6.50	6.34
	平年値	9.7	9.5	9.5	33.1	33.3	33.3	8.4	6.56	6.31
	平年偏差	-0.2	-0.2	-0.2	-0.6	-0.5	-0.5	0.2	-0.06	0.03
	標準偏差(σ)	1.0	0.9	0.9	0.5	0.4	0.4	2.7	0.41	0.44
	状 況	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	やや低め	やや低め	平年並み	平年並み	平年並み

平年偏差 = 平均値 - 平年値

平年値の算出期間

水温, 塩分及び透明度: 昭和 56 年 (1981) 1 月 ~ 平成 22 年 (2010) 12 月

溶 存 酸 素: 昭和 56 年 (1981) 2 月 ~ 平成 22 年 (2010) 12 月

水温は, 毎月 1 日の値に補正。

平年並み  $0\sigma \leq \text{平年偏差} < 0.6\sigma$  ( $\sigma$ : 標準偏差)

やや高め (やや低め)  $0.6\sigma \leq \text{平年偏差} < 1.3\sigma$

かなり高め (かなり低め)  $1.3\sigma \leq \text{平年偏差} < 2.0\sigma$

著しく高め (著しく低め)  $2.0\sigma \leq \text{平年偏差}$

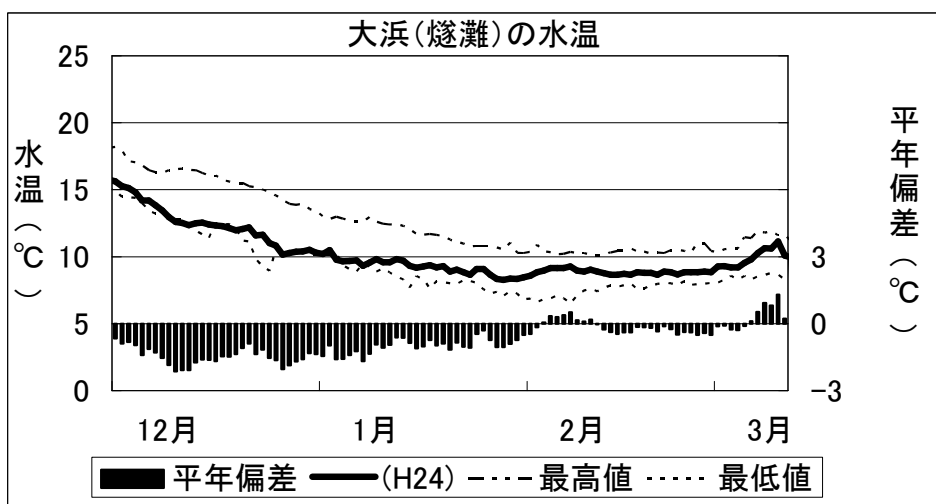
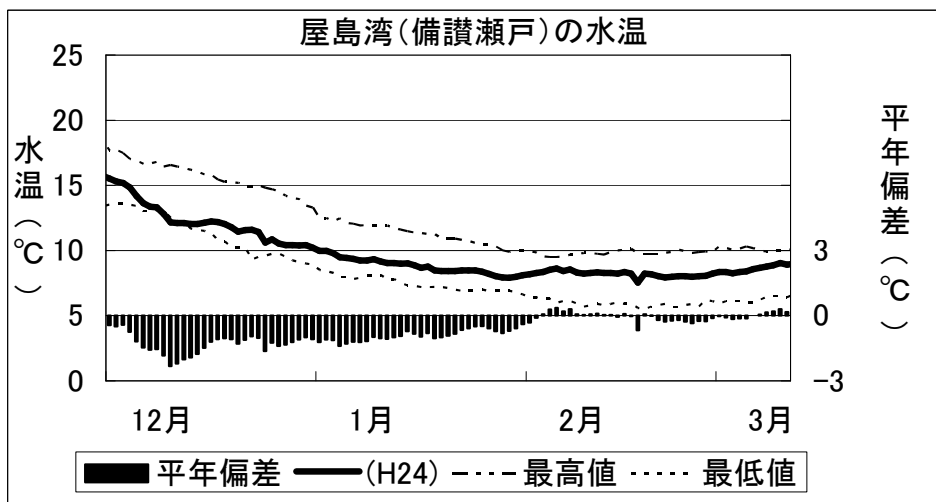
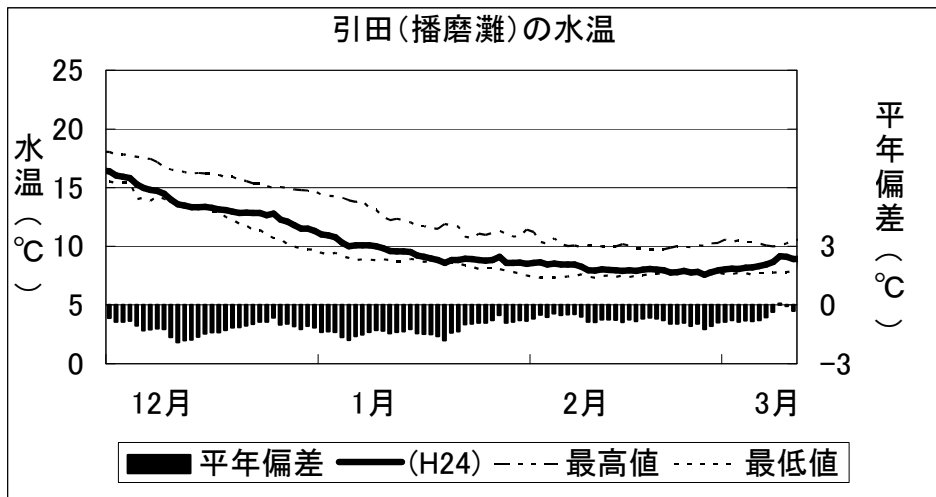
### 3) 定置観測 (水温)

播磨灘 (引田) : 12, 1月はやや低めから著しく低め, 2月はやや低めからかなり低め, 3月はやや低めから平年並みで推移している。(12月中旬に1日, 1月中旬に1日, 過去最低値を更新。)

備讃瀬戸 (屋島) : 12月は平年並みから著しく低め, 1月はやや低め, 2月は平年並み, 3月は平年並みで推移している。(12月初旬に1日, 中旬に2日過去最低値を更新。)

燧灘 (大浜) : 12, 1月はやや低めから著しく低め, 2月は平年並み, 3月は概ね平年並みで推移している。(12月中旬に7日, 1月初旬に2日, 過去最低値を更新。)

平年値の算出期間 引田及び大浜 : 平成元 (1989) ~ 平成 23 (2011) 年  
屋島 : 昭和 50 (1975) ~ 平成 23 (2011) 年



#### 4) 赤潮 (2月20日～3月19日)

播磨灘：発生無し  
 備讃瀬戸：発生無し  
 燧灘：発生無し

#### 5) 卵稚仔

調査日：平成25年3月4日 (備讃瀬戸, 燧灘), 6日 (播磨灘)  
 出現量

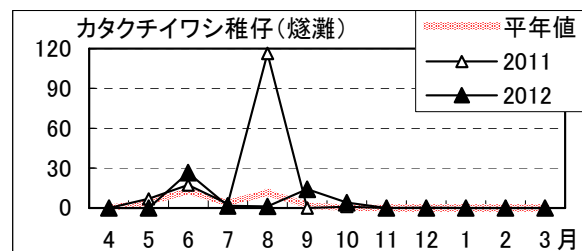
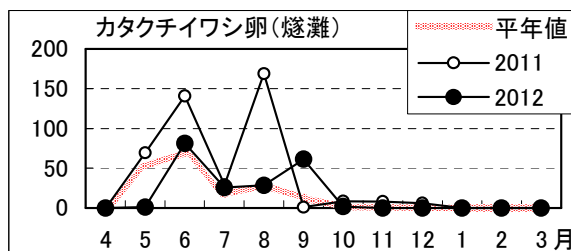
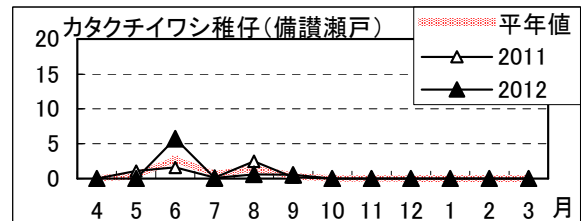
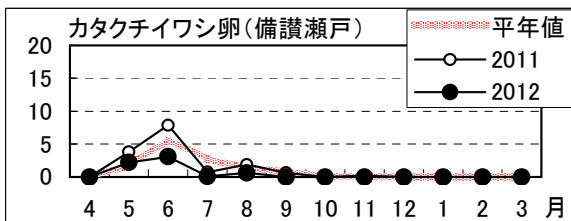
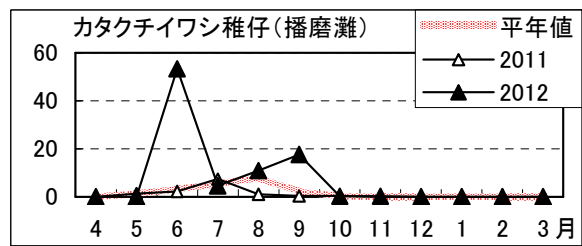
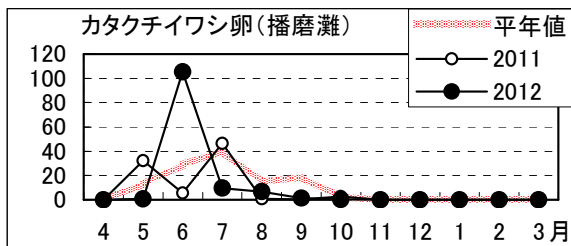
ー：平年値が0の場合を示す。(その他の魚類については平年値がない)  
 平年値の算出期間

カタクチイワシ：昭和55(1980)年度～平成23(2011)年度  
 マイワシ：平成6(1994)年度～平成23(2011)年度  
 イカナゴ：昭和56(1981)年度～平成23(2011)年度

		カタクチイワシ		マイワシ		イカナゴ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	対平年(%)	-	-	-	-	-	0.0		
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
備讃瀬戸	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	対平年(%)	-	-	-	0.0	-	0.0		
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
燧灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	対平年(%)	-	-	0.0	0.0	-	0.0		
	平年値	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1		
総平均	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	対平年(%)	0.0	-	0.0	0.0	-	0.0		
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

\*マイワシの卵・稚仔は、平成14年度以降、確認されていません。

\*イカナゴの卵は、沈性弱粘着卵のため、プランクトンネットではほとんど採集されません。



平年値は1980年度から2011年度の平均

## 2. 漁況

### 1) 2月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	底びき網ではメイタガレイ、ウシノシタ類、マアナゴ、スズキ、ヒラメ、マコガレイ、小エビ類、ベイカ（ジンドウイカ）、アカニシなどが漁獲されている。建網ではメバル、カサゴ、メジナ、クジメ、マコガレイなどが漁獲されている。
備 讃 瀬 戸	底びき網ではイイダコ、メイタガレイ、マアナゴ、アカニシ、ヒラメ、マダイ、カサゴ、コウライアカシタビラメ、オコゼ、ガザミ、ベイカ（ジンドウイカ）、テナガダコ、シロギス、クロダイ、ナマコなどが漁獲されている。建網ではマダイ、クロダイ、メバルなどが漁獲されている。 庵治・高松沖におけるいかなご込網によるフルセ（親魚）の漁獲量は3月15日現在、589トン（前年同期比1,370%、平年同期比120%）と好調である。シンコ漁は、庵治では3月2日から、高松では7日から始まり、3月15日までの漁獲量は367トン（前年同期比64%、平年同期比170%）と、好漁だった前年を下回るものの、比較的好調な漁獲が続いている。
燧 灘	底びき網ではメイタガレイ、ガザミ、イヌノシタ、オニオコゼ、ネズッポ類、クロダイ、テンジクダイ、アカハゼ、スズキ、シャコ、小エビ類、アカガイ、トリガイ、ツメタガイなどが漁獲されている。

## 2) 香川県の漁獲情報

### (1) 漁獲管理（TAC）システムデータ

日本周辺の生物資源を適切に管理保存するためのTAC(漁獲可能量)を迅速に把握することを目的とした全国システムで、本県では以下の産地市場に整備されている。

### (2) 高松市中央卸売市場データ

水産物のうち生鮮水産物（香川県全体からの集荷物）について、高松市中央卸売市場のホームページで公開されている情報を水産試験場で集計したもの。

